

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
1. 自然環境との共生									96,896,000	102,663,843	
(1)自然環境・景観の保全									41,746,000	51,045,247	
1	環境基本計画策定	環境と共生し、自然との調和の取れた豊かな環境を確保するとともに、環境への負荷の少ない持続的で発展可能な循環型社会を形成するため、地域特性や環境情報を把握し、環境の将来像や長期的目標を定める。 ・環境基本計画の策定	全市	全区	完了	計画どおり完了	H17-H19	H17-H19	30,000	32,708	環境政策課
2	天竜川・浜名湖環境共生事業	天竜川、浜名湖の豊かな自然環境を次代へ継承するため、保全事業を実施するとともに、魅力の情報発信による観光振興など多くの資源の活用を図る。 ・天竜川環境共生計画の策定 ・天竜川環境保全基金の創設 ・浜名湖環境共生計画の策定 など	全市	全区	完了	計画どおり完了 計画の策定経費のみ実績額へ計上。計画に基づく事業は別事業で実施したことによる実績額の減。	H17-H26	H17-H26	1,500,000	15,810	環境政策課
3	美しい景観形成・保全事業	政令指定都市にふさわしい風格あるまちづくりや、地域ごとの個性を活かしたまちづくりを推進するため、景観計画及び景観条例を策定する。	全市	全区	完了	計画どおり完了	H17-H24	H17-H20	40,000	26,401	土地政策課
4	天竜川総合学習拠点網整備事業	天竜川の自然とそれにまつわる人々の歴史などの調査・研究を行い、保存・展示し、その歴史的・文化的資料を後世に伝承する。また、児童・生徒をはじめとする多くの市民が天竜川について学習できるようにするため、拠点網(ネットワーク)を天竜川沿線地域に整備する。 ・てんはまエコミュージアム推進事業	浜北	浜北区	完了(附帯理由付き完了)	天竜川地域の有形・無形の地域資源については、てんはまエコミュージアム推進事業(H18-H26)を通じてデータベース、マップを作成し、ネットワーク化を図った。	H20-H23	H18-H26	1,000,000	—	企画課
5	もりとみずの里づくり事業	秋葉ダムの建設により親水機能が失われた瀬尻地区において、ダム湖の護岸安全施設の整備と併せて平地を造成し、地域の防災機能の拠点、天竜川に沿った南北交流の拠点となる施設整備を図る。 ・地域防災拠点整備 ・交流拠点施設整備	龍山	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	護岸用地の課題や護岸管理者との調整が図れず実施が困難となったため、施設の新設ではなく既存施設の活用にて対応することとし、龍山森林文化会館を地域施設管理運営委託することで、地域交流の場を設置するなどした。また廃校(龍山北小)は予備避難所に位置付け、非常時に利用できる状況としている。	H20-H26	H23-R2	719,000	—	市民協働・地域政策課
6	水力発電PR館整備拡充事業	天竜川・浜名湖地域における天竜川の水資源の重要性を認識してもらうため、天竜川に建設されたダム群の水力発電の仕組みや各種用水供給の状況をPRするため、既存施設の整備拡充を行う。	佐久間	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	計画策定時、閉館が予定されていた佐久間ダム電力館を所有者である電源開発株式会社から市が譲り受け、整備拡充して運営する計画であったが、その後、閉館が取り止めとなり、現在も電源開発株式会社が運営を継続している。	H17-H26	—	50,000	—	市民協働・地域政策課
7	(仮称)森林・水資源環境センター整備事業	天竜川中流域の中山間地域における水資源や森林資源が果たす役割を十分発揮できるよう関連機能を集積した施設を整備する。 ・(仮称)森林・水資源環境センター施設の整備	佐久間	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	施設整備の目的である治山・治水、森林保全等については、林業振興課と県西部農林事務所が連携し各種事業を実施しているため、新たな施設整備の計画を見直し、県と連携するなかで主にソフト事業を実施した。	H24	H24-R2	50,000	—	林業振興課
8	総合汚水処理整備計画策定	公共下水道事業、農業集落排水事業、合併処理浄化槽設置事業など生活排水処理に係る各施設の整備や維持管理業務を効率的・効果的に実施するための基本計画を策定する。 ・維持管理業務計画の策定 ・施設台帳の電子化	浜松	中区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 旧市町ごとの施設台帳及び維持管理業務が同質でなく、施設台帳の電子化に費用がかかったことに伴う実績額の増。	H17-H20	H17-H20	15,000	41,411	下水道工事課
9	公共下水道事業・集落排水事業・合併処理浄化槽設置事業	水質汚濁の環境問題に積極的に取り組み、排水施設の整備を推進する。 ・公共下水道事業特別会計繰出金 ・農業集落排水事業特別会計繰出金 ・合併処理浄化槽設置事業費補助金事業 など	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	38,012,000	50,634,669	お客さまサービス課 ごみ減量推進課 教育施設課 上下水道総務課 天竜上下水道課 廃棄物処理課 幼児教育・保育課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
10	田園空間整備事業 (市単独事業)	都市と農村の共生と地域の活性化を図るため、都田川に囲まれた里山の一部を親水公園として整備保全し自然と触れ合う機会を確保する。 ・親水公園整備 3.65ha	浜松	北区	完了(附帯理由付き完了)	隣接地に整備済みである「白きつね農村公園」を活用することとした。	H17-H21	H17-R2	90,000	137,179	農地整備課
11	田園空間整備事業負担金	農村の持つ豊かな自然、農業伝統文化などを見直し、美しい農村景観や伝統的な農業施設などを保全復元し、地域をまるごと「田園空間博物館」として、魅力ある空間に整備する。 ・事業区域:細江、引佐、三ヶ日 ・交付先:静岡県 ・対象経費:県営田園空間整備事業費負担金(国1/2、県1/4、市1/4)	三ヶ日	北区	完了	計画どおり完了	H17-H21	H17-H20	52,000	55,187	農地整備課
12	田園空間整備事業費負担金	農村の持つ豊かな自然、農業伝統文化などを見直し、美しい農村景観や伝統的な農業施設などを保全復元し、地域をまるごと「田園空間博物館」として、魅力ある空間に整備する。 ・事業区域:細江、引佐、三ヶ日 ・交付先:静岡県 ・対象経費:県営田園空間整備事業費負担金(国1/2、県1/4、市1/4)	細江	北区	完了	計画どおり完了 県が実施する事業であり、県事業費の減に伴う実績額の減。	H17-H21	H17-H18	50,000	17,062	農地整備課
13	田園空間整備事業負担金	農村の持つ豊かな自然、農業伝統文化などを見直し、美しい農村景観や伝統的な農業施設などを保全復元し、地域をまるごと「田園空間博物館」として、魅力ある空間に整備する。 ・事業区域:細江、引佐、三ヶ日 ・交付先:静岡県 ・対象経費:県営田園空間整備事業費負担金(国1/2、県1/4、市1/4)	引佐	北区	完了	計画どおり完了	H17-H21	H17-H20	20,000	33,486	農地整備課
14	森林景観整備事業	地域内の主要国県道等の道路沿いの森林の間伐や枝打ち等を実施し、森林の健全な育成と環境整備を行い、森林の景観保全イメージアップを図る。	佐久間	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H22	H17-H22	18,000	12,232	林業振興課
15	環境監視事業	大気環境を適正に把握することにより、生活及び自然環境を保全するとともに、市民の健康及び安全性を確保する。 ・測定局舎再整備(廃止4局、新設3局) ・PM2.5測定器の購入及びシステム改修	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 事業内容の精査及び入札結果に伴う実績額の減。	H17-H26	H22-H27	100,000	39,102	環境保全課
(2)循環型社会の実現									43,044,000	44,143,329	
16	環境教育・環境学習の推進	市職員や浜松市環境学習指導員が小・中学校や地域に出向いて、環境問題やその対策についての授業を行う。併せて、環境学習指導者の養成・活動支援を図る。	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	—	—	環境政策課
17	ごみ減量運動の推進	資源物分別収集事業の効率化を推進する。 ・容器包装リサイクル法に基づく資源物分別収集事業 ・古紙等資源回収事業奨励金 ・ごみ収集運搬業務委託 など	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	8,179,000	8,683,241	ごみ減量推進課 廃棄物処理課
18	南部清掃工場改修事業	南部清掃工場改修工事 平成5年から使用している焼却炉の機能低下に対応するため、焼却炉を更新し安定したごみ処理を図る。 ・ごみ焼却処理設備改修工事 焼却処理施設一式の更新(3炉)	浜松	南区	完了	計画どおり完了	H19-H23	H19-H23	10,033,000	8,059,065	廃棄物処理課
19	清掃工場建設事業	一般廃棄物を安全・安定的に処理するため、老朽化が進む南部清掃工場と平和破砕処理センターの代替施設として、天竜区青谷に新清掃工場及び新破砕処理センターを整備する。	浜松	天竜区	未完了のため継続	令和5年度までに施設整備を完了し、令和6年4月より施設を供用開始するため。また、当初計画では、新清掃工場だけの整備予定であったが、新破砕処理センターも合わせて整備したことによる実績額の増。	H21-H26	H23-R5	1,724,000	11,254,759	廃棄物処理課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
20	新清掃工場建設事業	北部清掃工場の老朽化や将来ごみ量の増加、最終処分量の減量化による最終処分場の延命化を図るため、新清掃工場を建設する。 ・西部清掃工場	浜松	西区	完了	計画どおり完了	H17-H23	H17-H20	19,535,000	14,628,790	廃棄物処理課
21	清掃センター新炉建設事業	現行での清掃センターの中間処理施設(90t炉:昭和61年度新設、平成14年度改造、40t炉平成8年度新設)の老朽化に伴い、新炉を建設する。 ・新炉建設 100t×1炉、ガス化熔融施設	浜北	浜北区	実施困難(必要性)	浜北区のごみ処理は、南部清掃工場に対応することとしたため炉の新設は実施しない。	H24-H26	—	1,415,000	—	廃棄物処理課
22	静ヶ谷最終処分場跡地整備事業	最終処分場跡地の有効利用と資源循環型社会構築に必要な資源物中間処理施設を整備する。	浜松	西区	実施困難(必要性)	跡地は太陽光発電所として活用し、資源中間処理施設は引佐最終処分場で実施、ペットボトルは民間処理事業者へ直接搬入することとなった。	H18-H21	H17-H24	1,927,000	736,119	廃棄物処理課
23	(仮称)エコセンター整備事業	自然環境の保全等の環境問題だけでなく、リサイクルの推進を含め、市民・事業者・行政が情報の共用化をするとともに、ボランティア団体の活動、発表の場のネットワークの構築に向けた環境学習・環境教育の拠点施設の整備などを行う。 ・佐鳴湖北岸へ(仮称)エコセンターの整備 ・環境全般に関する情報の収集・提供、各種セミナー・講座の開催 ・子どもエコクラブ事業、環境イベントの企画・運営 など	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	実施困難(必要性)	環境教育・環境学習の拠点施設としては、西部清掃工場内「えこはま」や佐鳴湖公園北岸管理棟が既に整備されている。これら施設等を活用し、環境情報の収集や提供、環境セミナー・講座・イベントの開催等を年間を通して実施していることから、新たな施設整備は要しない。	H17-H26	—	20,000	—	環境政策課
24	住宅用太陽光発電装置設置事業補助金	No.26へ統合	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-R2	26,000	2,935	環境政策課
25	公害対策事業(太陽光発電設備補助金)	No.26へ統合	天竜	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-R2	10,000	—	環境政策課
26	住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金	環境への負荷の少ないクリーンエネルギーを普及促進するため、住宅用新エネルギーシステム等の設置者に対して助成する。 ・太陽光発電システム(発電出力3kW以上) 定額20千円 ・燃料電池コージェネレーションシステム(商品名:エネファーム) 定額60千円 ・蓄電池 定額100千円 ・ヴィークル・トゥ・ホーム(V2H)対応型充電設備 定額50千円 ・太陽熱利用システム 定額20千円	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	175,000	778,420	エネルギー政策課
(3)環境と共生する観光産業の育成									4,857,000	1,819,858	
27	外国人観光客誘致に向けた戦略策定	「ビジット浜松」推進事業の一環として、外国人にも通用する観光資源の活用と整備のあり方や、強化すべきソフトインフラのあり方などについて戦略を立てる。 ・観光商品の開発 ・関連する観光インフラの整備 ・地域の観光人材・団体の育成 ・観光ホスピタリティの醸成 など	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H19	H21-R2	155,000	456,160	観光・シティプロモーション課
28	観光客誘致のためのモデル事業(No.27の一部)	外国人にも通用する観光資源の活用と整備、強化すべきソフトインフラのあり方を含む観光戦略の策定を行い、モデル事業を展開する。(No.27の一部)	全市	全区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H19	H21-R2	— (一部事業のため)	— (一部事業のため)	観光・シティプロモーション課
29	観光交流人口拡大事業	観光交流人口拡大に向けた環境整備を行う。 森と水辺公園整備事業 ・阿多古川をシンボルとした森林(もり)と水辺公園整備 3ha用地取得、造成、整備工事 天竜船下り施設整備事業 船明ダム湖周辺整備事業	天竜	天竜区	実施困難(必要性)	阿多古川流域に民間のオートキャンプ場及び川遊び用の駐車場等が整備されたため。事業者による天竜船下り事業が廃止されたため。民間施設の開設で木工体験工房等建設の必要性が薄れたこと及び道の駅「天竜相津花桃の里」の利用者増による駐車場の確保が必要となり施設新設の用地が確保できなくなったため。	H22-H26	—	635,000	—	観光・シティプロモーション課

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
30	浜北北部地域観光開発整備事業	浜北北部地域の観光開発を推進し、地域の活性化を図るとともに、併せて自然環境の保全を行う。 ・浜北北部地域の自然を活用した観光施設整備 ・地元農林業産物の観光資源化 ・温泉等の娯楽施設の整備(あらたまの湯)	浜北	浜北区	完了	計画どおり完了	H17-H18	H17-H18	1,342,000	1,136,662	観光・シティプロモーション課
31	温泉施設整備事業	ふるさと創生基金により掘削した温泉資源(深度1,500m、泉温27.6℃、湧出量毎分67.1リットル)の活用方法について、基本構想に基づき健康増進の場として整備する。 ・事業:温泉施設及び関連施設の整備 ・時期:三遠南信自動車道佐久間道路の開通を視野に ・場所:旧佐久間町内(島中地内) ・運営:民設では難しいため公設民営により運営	佐久間	天竜区	実施困難(必要性)	安定的な事業展開のための温泉としての諸条件である湯量の確保や運営体制の確立ができない。また、温泉施設等の保養施設などの建設については、浜松市公共施設等総合管理計画において実施しないことを決めている。	H26	—	996,000	—	観光・シティプロモーション課
32	館山寺温泉施設整備事業	本市でも有数の観光スポットである館山寺温泉地区の施設整備を図る。 ・館山寺公共駐車場整備 ・館山・大草山吊橋架橋 ・門前街町並み整備	浜松	西区	完了(附帯理由付き完了)	実現性の高い館山寺公共駐車場整備、門前街町並み整備事業について、実施した。	H17-H19	H17-H19	320,000	147,054	観光・シティプロモーション課
33	レクリエーションパーク整備事業	浜名湖花博会場跡地の有効活用を図るため、サイクル・ファミリーパークを整備する。 ・ファミリーサイクリングコース・自転車練習場・おもしろ自転車体験場、ロードレース練習コース・ドッグラン・多目的イベント会場 など	浜松	西区	完了	計画どおり完了 県が整備したため実績額なし	H18-H23	H17	300,000	—	公園課
34	青少年旅行村施設整備	自然環境に触れながら、体験を通して森林の役割等を学ぶための施設を整備する。 ・青少年旅行村施設整備(長期滞在施設5棟)	龍山	天竜区	完了	計画どおり完了	H18	H17-H18	30,000	38,930	林業振興課
35	青少年旅行村管理運営費	自然環境に触れながら、体験を通して森林の役割等を学ぶための施設の維持管理を行う。 ・龍山青少年旅行村施設の維持管理	龍山	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-H27	79,000	41,052	林業振興課
36	浜北情報交流施設建設事業	第二東名自動車道浜北インターチェンジ周辺地区において、道路情報、気象情報、観光案内等の広域的な情報サービス機能を集積させた道の駅を建設し、新市を積極的に情報発信するとともに、地場産業の振興、観光産業の育成等を図る。あわせて、基幹郵便局等の誘致を検討する。	浜北	浜北区	実施困難(実現性)	中瀬南部土地区画整理区域内への計画であり、予定地(保留地)が民間施設へ売却されたことにより、実施困難。	H20-H23	—	1,000,000	—	市街地整備課
37	観光ボランティア育成事業(No.27の一部)	「ビジット浜松」事業の一環として、市外からの観光客をもてなしたり、案内したり、新市の魅力を対外的に情報発信していくボランティア市民を育成・支援する。(No.27の一部)	全市	全区	完了(附帯理由付き完了)	平成21年4月に浜名湖観光圏が認定されたことを機に、当該事業を含む外国人観光客の受入環境整備を観光圏事業として整理し、浜名湖観光圏整備推進協議会(事務局:公益財団法人浜松・浜名湖ツーリズムビューロー)がボランティアガイド研修等の一部事業を実施しており、目的を達成している。	H21-H26	— (一部事業のため)	— (一部事業のため)	—	観光・シティプロモーション課
(4)環境と共生する高付加価値型農林水産業の振興									7,249,000	5,655,409	
38	余熱利用による大規模温室団地設置推進事業	新清掃工場完成後の稼働に伴う余熱を利用した「大規模温室団地」を設置し、環境に配慮した先端技術を取り入れた生産性の高い農業の展開を推進するとともに新規就農者の確保・育成を促進し、地域農業の活性化を図る。	浜松	西区	実施困難(実現性)	加温設備の設置費や熱供給が足りないときの原油や電気代が多額となり、営農形成が成り立たなくなることから、事業実施を希望する農業法人等がない。	H18-H22	—	715,000	—	農業振興課
39	農業バイオセンター運営事業	農業生産者からの新作物や新技術導入の支援指導の要望に対応するため、関連施設の更なる機能充実を図る。 ・ビニールハウスへの複合環境制御装置の導入	浜松	北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	20,000	151,655	農業振興課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
40	農業農村整備事業	農道の整備を実施して、農産物の輸送の合理化を図る。 ・農道開設 6路線	佐久間	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H22	H17-H22	359,000	305,768	農地整備課
41	県単独農業農村整備事業(かんがい排水)	農業生産性向上と農業経営の安定を図るため、県補助事業により用排水路を整備する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施 旧浜松市の県単独補助事業が平成19年度をもって廃止されたことに伴う実績額の減。なお、過疎地域における事業は継続している。	H17-H26	H17-R2	645,000	150,484	農地整備課
42	市単独土地改良事業(かんがい排水)	農業生産性向上と農業経営の安定を図るため、補助事業の採択が不可能な用水路を整備する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	622,000	1,155,342	農地整備課
43	山村振興等農林業特別対策事業	都市的地域や平地農業地域と山村等中山間地域の地域格差の是正を図るため、山村振興法に基づき、農林漁業をはじめとする産業基盤や生活基盤等を整え、豊かな自然環境の保全や快適な山村を作るための施策を総合的に実施する。 ・地域連携推進事業 ・対象地域:山村振興指定地域等地域振興5法指定地域	天竜	天竜区	完了	計画どおり完了 事業内容の精査による実績額の減。	H21-H26	H23	482,000	129,811	農地整備課
44	林業・木材構造改革事業	効率的な林業生産に資するための林道を整備する。 県単独林道高平線開設、作業道カシ山線開設	龍山	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H26	H17-H29	335,000	213,933	林業振興課
45	林業・木材産産構造改革事業	森林・林業基本法に基づき、林業の継続的かつ健全な発展と、需要構造の変化に対応した林産物の供給・利用を推進するため、経営や施業の担い手の育成、競争力ある木材産地の形成と地域材の安定的な供給等を図る。 ・林業機械、施設の整備	天竜	天竜区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	206,000	676,991	林業振興課
46	森の雇用事業(森林林業ビジョン策定事業)	林業振興と北遠地域の活性化を図るため、森林・林業ビジョンを策定する。 ・ビジョン策定委員会の組織設立、実態調査 ・担い手の育成事業実施 ・林業ビジョン策定 ・空家住宅の改修 など	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 ビジョンの策定経費のみ実績額へ計上。ビジョンに基づく事業は別事業で実施したことによる実績額の減。	H17-H26	H17-H18	425,000	9,538	林業振興課
47	フォレストコミュニティ総合整備事業(新事業名:里山エリア再生交付金事業)	安定した飲料水の供給をするため、フォレストコミュニティ総合整備事業として飲料水供給施設及び簡易水道施設の再編を進める。 ・飲料水供給施設整備	佐久間	天竜区	完了	計画どおり完了 事業内容の精査による実績額の減。	H18	H18	80,000	20,160	林業振興課
48	フォレストコミュニティ総合整備事業(新事業名:中山間地域林業整備事業)	作業道上久保線開設	龍山	天竜区	完了	計画どおり完了 林道開設の難航に伴う実績額の増。	H17	H17-H20	52,000	116,880	林業振興課
49	フォレストコミュニティ総合整備事業(新事業名:森林居住環境整備事業、道整備交付金事業)	居住環境等山村地域の活性化を図るため、集落林道を整備する。 ・林道開設	天竜	天竜区	完了	計画どおり完了 事業内容の精査による実績額の減。	H17-H26	H17-H19	578,000	194,282	林業振興課
50	林道開設事業	県単独林道事業 ・林道開設 1路線	佐久間	天竜区	完了	計画どおり完了	H17-H20	H17-H20	170,000	102,255	林業振興課
51	県単独林道(開設)事業	林道整備事業(県単独林道開設事業) ・ヒゲン谷支線開設	龍山	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	作業道開設は、旧龍山村のみ村主体だったが、その他は森林所有者等が主体(現在も森林所有者等が主体)。合併後、作業道開設等への補助制度を整備していることなどから、市主体の作業道開設は要しない。	H17-H26	H19-H20	180,000	120,000	林業振興課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
52	集落道開設事業	中山間地域農林業整備事業 ・集落道開設 3路線	佐久間	天竜区	実施困難(必要性)	地すべりエリアや急傾斜地区のため、集落道の開設に多額のコストが必要となることに加え、近年、集落関係者が1人となり、実施の必要性がなくなったため、一部事業の実施を取りやめた。	H17-H21	H17	270,000	20,000	林業振興課
53	基幹農道整備事業補助金	土地改良事業(基幹農道整備事業)を実施するため、農林漁業金融公庫資金から土地改良区が借入れた償還金に対して助成する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H26	H17-R2	1,768,000	1,964,458	農地整備課
54	広域漁港整備事業	第3種舞阪漁港において、安全かつ適正な管理運営を図り、漁業の拠点漁港としての機能を果たすため、施設の改良や漁港内の浚渫を促進する。	舞阪	西区	完了(経常事業のため継続)	経常事業のため継続実施	H17-H27	H17-R2	100,000	305,132	農業水産課
55	寒冷地農作物特産化事業(アグリビレッジみさくぼ構想)	旧自然クラブセンター跡地周辺にて新品種の導入試験の実施、調査研究を行い、寒冷地農作物の特産化研究を推進する。 ・実施計画と試験栽培	水窪	天竜区	実施困難(必要性)	山間地域ということもあり、農家の高齢化及び担い手不足といった状況の中、新規農作物の導入の体制が整わない。また、利用を検討していた旧自然クラブセンターも施設再配置計画により解体した。認定農業者、新規認定農業者等もいちご栽培を考えていない。	H17-H26	—	1,000	—	農業振興課
56	高根城公園整備事業(アグリビレッジみさくぼ構想)	公園の観光名所として利用拡大を図るため、モミジ又はサクラ等の植栽やトイレを設置する。	水窪	天竜区	完了	計画どおり完了 トイレは2か所あり充足しており新設せず。植栽は民間実施により実績額なし。	H20-H22	H20-H30	42,000	—	公園管理事務所
57	休廃校整備事業(アグリビレッジみさくぼ構想)	人々との交流を深める癒しの環境を整備するため、静かな山村風景に囲まれた木造休廃校を有効利用し、体験施設・交流施設へリニューアルする。 ・門桁中学校校舎の内、旧門桁中学校部分(老朽部分)469㎡の解体 ・門桁小学校校舎の内、門桁小学校部分387㎡の内装整備 ・西浦小学校校舎の810㎡の内装整備	水窪	天竜区	完了(附帯理由付き完了)	平成23年度に門桁小学校及び旧門桁中学校は老朽化が著しく全部を解体した。 西浦小学校については、「中山間地域の廃校・廃園の利活用に関する方針」に基づいて平成23年度から平成30年度まで民間団体「ミナの森プロジェクト」に貸与された実績があり、今後もこの方針に基づいての活用を予定している。 また、西浦地区は西浦区民交流の場管理組合が同地区内の田楽の里活用により当該事業の目的を果たす取組を行っている。	H17-H19	H17-R2	33,000	—	市民協働・地域政策課
58	トレーサビリティシステム導入促進対策事業	農業協同組合等が事業実施主体として行うトレーサビリティシステムを導入するための協議会の設置、研修会の開催等を支援する。また、トレーサビリティシステムを導入するために必要な生産情報等の記録、データベース化、情報機器等の整備を推進する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了	計画どおり完了 事業内容の精査による実績額の減。	H18	H17	25,000	6,300	農業振興課
59	常設「物産館」の整備	中山間地域をはじめとする市域の地場産品の販路開拓やPR活動、都市部と農村部の地域間交流や地域振興を図るため、地域の地場産品(お土産)や地域情報を手軽に入手できる場を提供する。	浜松	中区 東区 西区 南区 北区	完了(附帯理由付き完了)	平成28年3月に、三遠南信地域の特産品を取り扱うアンテナショップ(ウェブサイト)を開設し、各事業者と連携し販売サイト等につなげるとともに、特産品をはぐくんだ当地域の魅力を発信している。	H21-H26	H21-H27	86,000	—	企画課
60	農産物直売施設(道の駅)整備事業	観光交流人口の増加を促進するため、三遠南信自動車道のインターチェンジ建設に合わせ、農産物直売施設を整備し、地域の活性化及びPRを図る。 ・農産物直売施設・公衆トイレの整備	佐久間	天竜区	実施困難(必要性)	計画地域内の事業所が廃業したことにより、その施設を利活用し、現在、月2回ほど物産販売を試験的に実施している。 落橋により建設中であった佐久間地区新原田橋が完成したが、三遠南信自動車道の全線開通の見込みが未定である。	H25-H26	—	25,000	—	農業振興課

新市建設計画 施策別主要事業実績概要内訳表

単位:千円

施策	事業名	事業概要	旧市町村名	区名称	R2年度末の状況	進捗状況の理由	計画年度	実施年度	計画額	実績額	本庁所管課
61	フィッシャーメンズワーフ整備構想調査事業	合併市町村中で唯一漁港を持つ旧舞阪町、その環境を活かしたフィッシャーメンズワーフの整備調査を実施し可能性を探る。豊富な魚介類を活かした海鮮市場、緑地公園、産業考古館、シーフードレストラン、遊園地等を整備し快適施設として一日中過ごせる場所の提供を図る。	舞阪	西区	完了	計画どおり完了 民間活力の導入による再整備の検討を行ったことによる実績額の減。	H24-H26	H23-R1	30,000	12,420	観光・シティプロモーション課